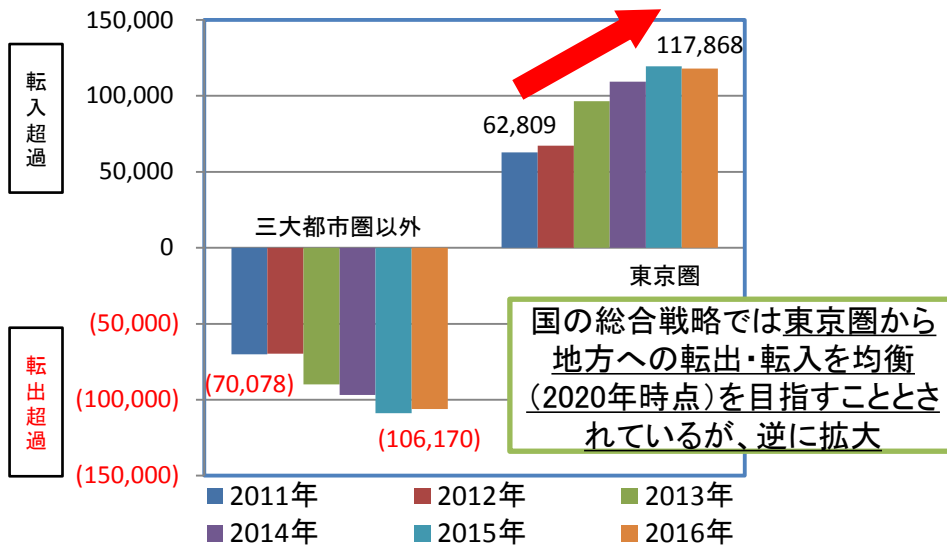
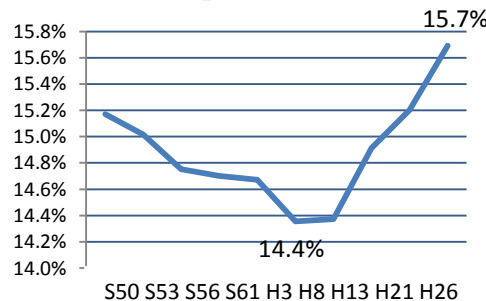
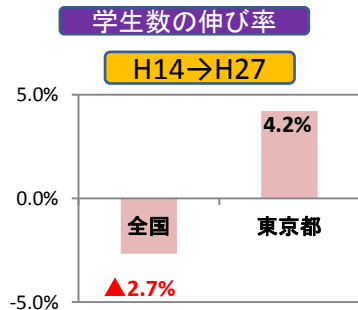


地方と東京圏の転出(入)超過数の状況



東京圏への転入超過数は5年ぶりに若干減少したが、大幅な転入超過が続く

- ▶ 平成14年 工場・大学等の新增設を制限する「工場等制限法」が撤廃
 - 《大学》 全国の学生数は減少する一方で、東京都は増加
 - 《企業》 東京都の「従業者数の割合」が上昇に転じる



全国知事会の動き

- 地方創生に資する人材育成・確保等に関する緊急決議(H28.11.28 全国知事会)

◆地方大学の振興等に関する緊急抜本対策

- ① 地方大学の振興
- ② 地方の担い手の育成・確保
- ③ 大学の東京一極集中の是正
- ④ 立法措置による東京一極集中の是正の実現

国の総合戦略(2016改訂版)抜粋

地方を担う多様な人材を育成・確保し、東京一極集中の是正に資するよう、地方大学の振興、地方における雇用創出と若者の就業支援、東京における大学の新增設の抑制や地方移転の促進等についての緊急かつ抜本的な対策を、教育政策の観点も含め総合的に検討し、2017年夏を目途に方向性を取りまとめる。

地方大学の振興及び若者雇用等に関する有識者会議の開催

第1回会議：2月 6日開催

第2回会議：2月16日開催

※5月中旬の中間報告のとりまとめに向けて議論

政府関係機関の地方移転の動向について

JAXA西日本衛星防災利用研究センター（防災利用の研究拠点）（H29.2.9開所）



山口県産業技術センター



山口大学工学部

期待される効果

バックアップ機能



関東に集中する衛星データの受信・
情報処理・データセンターのリスク分散

人材育成機能

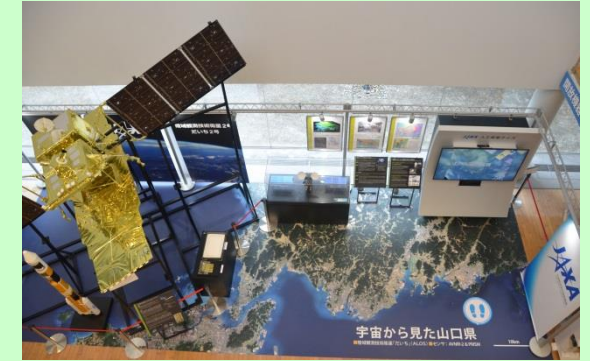


人材育成・国際連携の推進による
国内外の技術者の集積
宇宙教育の推進によるイノベーション
人材の育成

研究開発機能



リモートセンシング技術の研究拠点
情報関連産業の育成・集積



水産研究・教育機構

○水産共同研究拠点の設置（H29.4.1）

- ・県内関係機関と漁業経営の改善、水産物高付加価値化等に関する共同研究を実施



防衛装備庁艦艇装備研究所

○岩国海洋環境試験評価サテライト（仮称）の設置

試験評価に使用する装置の例

- ・試験評価施設の候補地が通津工業団地に決定（H28.10）
- ・平成33年度の運用開始を目指す



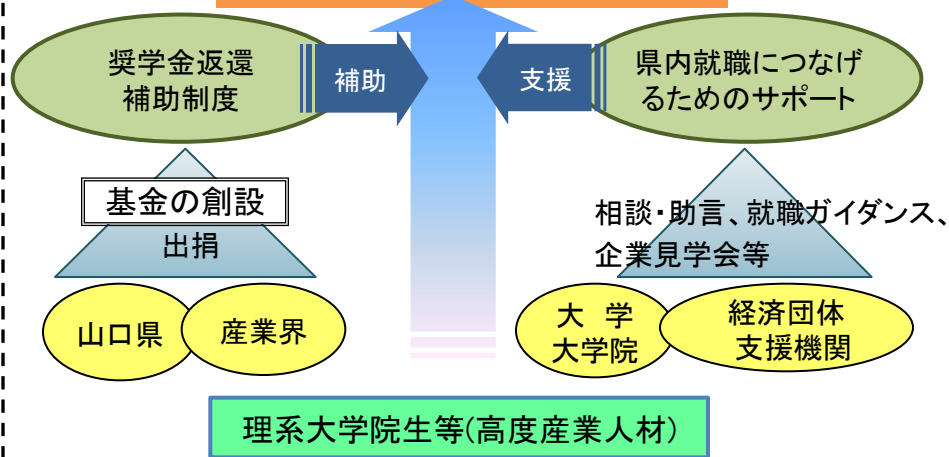
大型恒温水槽（温度試験）

地方創生応援税制(企業版ふるさと納税制度)の活用

奨学金を活用した大学生の地方定着

地域の活力源である 強い産業づくり

県内製造業への就職・定着



【奨学金返還補助制度】

・理系大学院等で高度な知識を習得している奨学生が、大学院修了等の後、山口県内の製造業に一定期間従事した場合、奨学金の返還額の全部又は一部を補助(H27は全国に先駆けて実施)

地域再生計画認定

計画期間:H28~31年度 総事業費142百万円

明治150年を契機とした誘客拡大

明治150年プロジェクトの中核イベントとして開催する「山口ゆめ花博」を活用し、山口県への誘客の拡大を図る。



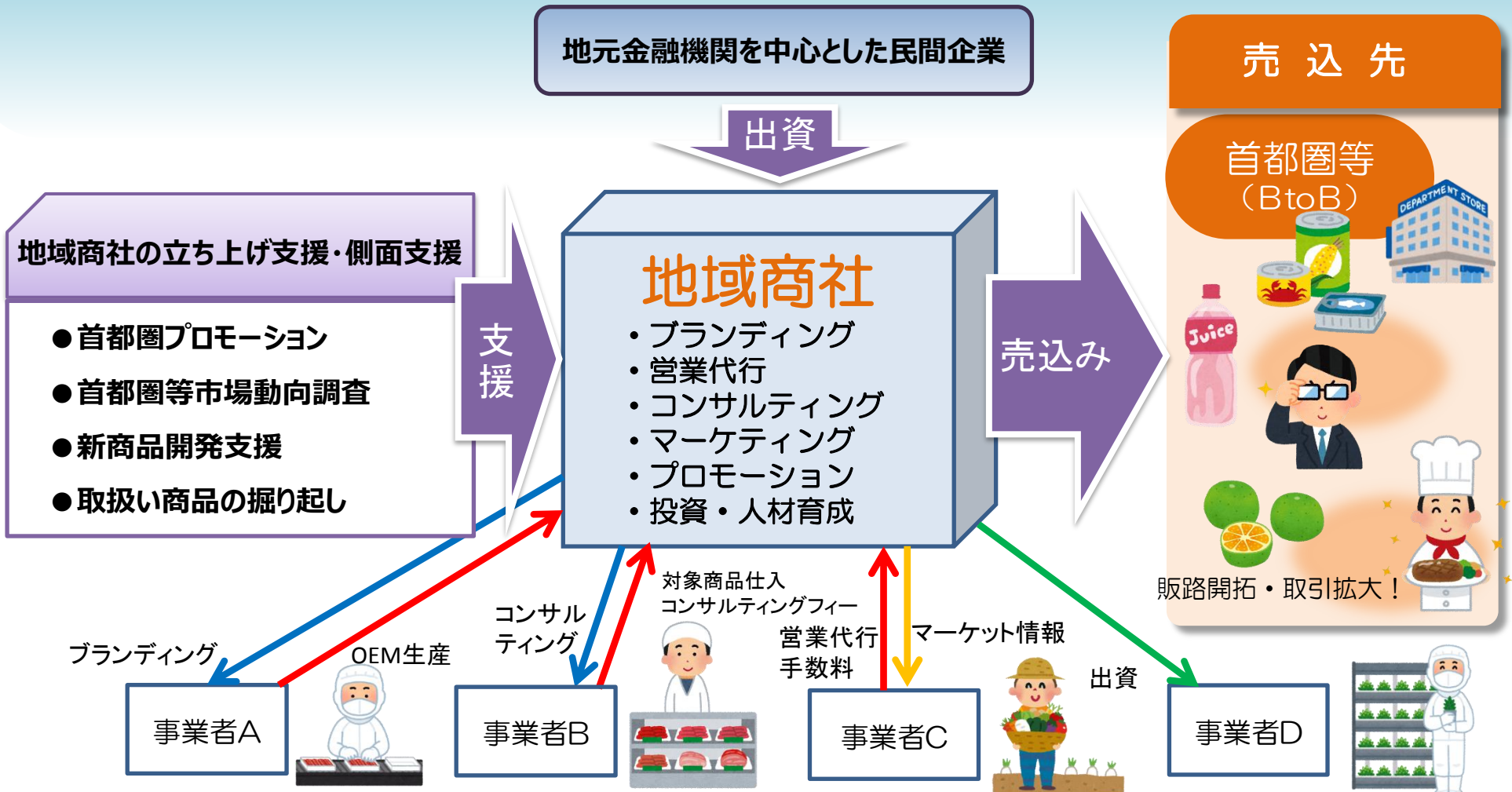
- ・ 会場 山口きらら博記念公園(山口市阿知須)
- ・ 開催テーマ 山口から開花する、未来への種まき。
~150年を振り返り、次の150年につなぐ~
- ・ 開催期間 平成30年9月14日(金)~11月4日(日)
- ・ 目標来場者数 30万人以上

地域再生計画認定申請中

計画期間:H29~31年度 総事業費741百万円

地方創生推進交付金の取組状況(H29)

①地域商社設立によるローカルブランディングの確立



②山口県まるごと水素サプライチェーン構築の推進

本県ポテンシャルを活かし、水素による**産業振興**及び**地域づくり**を一体的に進め、県全体で製造から利活用まで行う地産地消型水素サプライチェーンの構築及び全国展開を通じ、地域経済活性化と雇用創出を図る。

水素ポテンシャル

- 全国の1割を生成
- 高純度（99.99%以上）
- 取扱企業の存在

これまでの主な実績

- 液化水素工場誘致
- 液化水素S T誘致
- 水素全県協議会設置

今後の取組方針

※国の方針に呼応

水素先進県

- 産業振興
 - 水素関連製品の研究開発・事業化推進
- 地域づくり
 - 関連製品の導入促進
 - モデル地域の全県展開



●産業振興

- ① 先進的な水素製造・供給設備等の開発支援
 - ② 中堅・中小企業の水素関連技術支援
(技術相談→開発支援→産産マッチング→技術・部品提供)
- 水素利活用製品等の開発支援 (定置用燃料電池等)

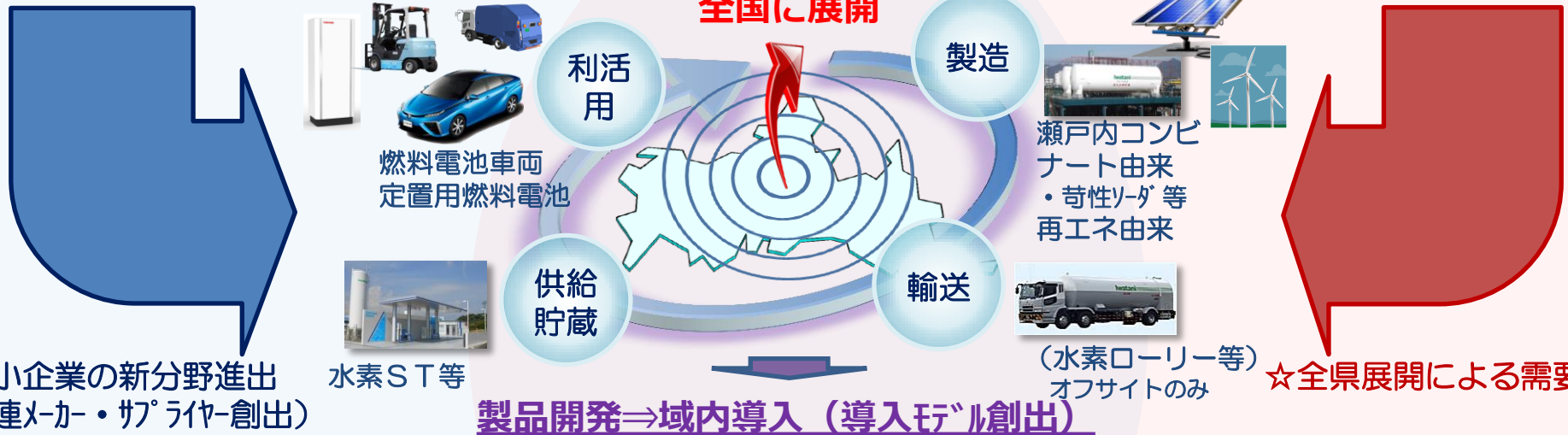
域外との連携



●地域づくり

- 地域特性を活かしたサプライチェーンの構築・実証
※環境省「地域連携・低炭素水素技術実証事業」を活用
- 市町の水素まちづくり構想等の策定支援
- 市町の燃料電池自動車購入助成に対する支援

全国に展開



③IoT等を活用した中小企業生産性の向上

～ サービス産業の成長モデルの構築～

成長に向けたハンズオン支援

カンファレンスチームの設置

(コーディネーター+多様な専門家で構成)

- 企業毎の経営課題に対応する柔軟なチームを編成
- 機動的な支援・評価・改善による継続的な改良・向上

サービス産業の現状

- 労働生産性、1企業当たりの従業員数が全国平均以下



支援シナリオ作成 P

支援メニューの戦略的活用 D

進捗状況評価 C

見直しによる更なる成長 A

サービスベンチャーの創出

雇用を生み出す地域産業の「稼ぐ力」の強化

中小企業の実産性向上を牽引するモデル企業の創出

中小企業の経営課題と事業展開の段階に応じた多様なメニュー

中小企業の「稼ぐ力」強化

- 国の経営力向上対策も活用した中小企業の収益性向上に向けた多様な支援
- 経営力向上計画策定支援
- 戦略立案・課題検討会経費助成
- 試作開発、製品化・事業化研究
- 専門家による首都圏売込
- 国内外の展示会出展支援
- 海外渡航費用等助成



サービス産業の「生産性」向上

- IoTの活用促進をはじめとした生産性向上支援の充実・強化
- IoT導入経費助成
- IoT活用人材育成に係る助成
- Web戦略、個別展示会など商品に応じた販売戦略への助成
- 様々な業態があるサービス産業のニーズに沿う柔軟な支援



次世代「ベンチャー」の創出

- 革新的技術を活かした新サービスに取り組む企業の円滑な立ち上がり支援
- 大学、関連企業、団体、地域金融機関等の連携した支援

「働き方改革」との連携

- 「働き方改革支援センター」との連携



④ やまぐち次世代産業クラスターの推進

産学公金連携による**医療関連／環境・エネルギー分野**の成長支援

県内企業の持続的な成長支援

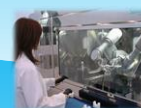
- 産 参画
- 学 参画
- 公 支援
- 金 支援

革新的技術開発・事業化 / 先進的研究開発拠点機能の強化

- 県内での事業化及び雇用の創出を図るため、これまでのコーディネート活動を通じて形成されてきた**研究開発グループの取組を事業化に繋げる**



- 山口大学における「世界初」の研究シーズである「培養ヒト骨髄細胞を用いた低侵襲性肝臓再生療法」等を「地域の強み」として、**県内外企業との細胞培養装置の高機能化等の研究開発・事業化の促進や、県内中小企業の「すそ野」の拡大に取り組み、今後成長が期待できる再生医療関連産業の育成・集積に繋げる**



ニーズ・シーズ発掘

マッチング

研究開発支援（コーディネート）

事業化支援



◆イノベーション推進センター

（地中）山口県産業技術センターに設置
民間企業から招聘したプロジェクトマネージャーやコーディネーターを配置

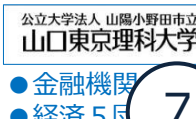
- マッチングの実施、研究開発・事業化を支援するコーディネート組織
- ・ ニーズ・シーズの発掘、プロジェクトメイク（産産連携、産学連携）から進捗管理、フォローアップまで一貫して支援するイノベーションの中核拠点

◆山口県の強み「せとうち・ものづくり技術基盤」

- コンビナートの立地を背景に、「部材・素材」、「ケミストリー」、「中小ものづくり技術」に象徴される全国屈指の「せとうち・ものづくり技術基盤」を育み、「環境・エネルギー」「医療関連」分野への展開に向けた大きなポテンシャルを有している。

◆全県的推進体制

- やまぐちイノベーション推進協議会



- 金融機関
- 経済5団

⑤ スポーツを核とした交流・定着の推進

～ トップスポーツクラブを地域の資源として積極的に活用した地域活性化の推進～

トップスポーツクラブの活用 【レノファ山口FC】



©RENOFA YAMAGUCHI FC

スポーツを核とした地域の活性化

- ◆ トップスポーツクラブの持つ集客力や発信力を活用した交流人口の拡大
- ◆ 持続的な地域のスポーツ人材育成・定着による地域スポーツの活性化

トップスポーツクラブの活用 【ACT SAIKYO】



トップスポーツクラブの集客力・情報発信力等を活用した地域の活性化

誘客促進・情報発信

- ◆ クラブの集客力を活用した観光・物産のPR・誘致活動

受入環境整備

- ◆ 県外からの誘客拡大に向けた受入環境整備・誘致活動

地域交流・競技力向上

- ◆ トップアスリートや県外選手等との交流

地域のスポーツ人材の育成・サポート

【ゴールデンエイジ世代のアスリートの発掘・育成】

- ・ 有望選手発掘プログラムの実施
- ・ トップアスリートを招聘しての講演会

【メンタルフィジカル等の専門家による地域スポーツ支援】

- ・ 学校等へのスタッフ派遣